

---

# らくがきノート

とよー

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

らくがきノート

### 【コード】

N3076Z

### 【作者名】

とーよー

### 【あらすじ】

とーよーのらくがきノート

## 〈ハムスター〉

今まで合計5、6匹飼った。もう、全員死んでいる。天国で俺を応援していると思う。

あれは、非常にカワイイ。

毎回、口の中に入れていた。カワイ過ぎると、口の中に入れなくなる。

口から出すと、また、カワイイ顔をしている。

また、口に入れる。

アクビをしているのがカワイイし、ひまわりの種を、沢山口の中に入れて、自分の好きな所に持って行くのがカワイイ。

しかし、死んだ時が可哀想なので、動物は飼わない様になっている。

しかし、ハムスターはカワイイのである。

## 〈映画〉

映画を撮りたい。

ホラーが良いと思っている。世にキミヨ的な、短い話を沢山入れるパターンで攻めたててやろうと思っている。全10話からおりだす、不条理にも、恐ろしい話をやってやろうと思っている。

ただ、オバケは全部俺がやろうと思っている。1話だけ俺が主演なので、その時はお母さんがオバケをやればいいと思っている。

お母さんは良いヤツなので、きっと参加してくれると思う。

台本は俺が書く。

「ハイ！カット！」の（カチン！）のヤツも俺がやりたい。

でも、俺が出るシーンの時は（カチン）と、やって、すぐに自分の位置にスタンバラなくてはいけないので、忙しいと思う。

主題歌は俺が唄う。

2番まで唄おうと思っている。ハーモニカのソロも入れたい。

映画を撮りたい。

でも、色々、大変である様には思った。

小説とは、なんと楽なものだろう。カメラも、機材も、人件費も、場所代もいらぬどころか、家から1歩も出る必要もなく、1人で、家で、自分の部屋で、作る事が出来るのだから。

ミスツても役者に注意をする必要もなければ、撮り直しで、無駄な時間を掛ける必要もない。

消去ボタンで、いくらでもストーリーは変更可能である。

しかし、映画は撮ってみたい。とーよー映画を世界に知らしめたい。早く、世界のとーよーになりたい。

でも、英語はハローとかしか分からないので、とりあえずは日本語で頑張ってみようとは思っている。

## 〈SMAP〉

スマップに入ろうと思っている。

ただ、ビストロの時、チーム人数が、3対2になってしまうので、そこを悩んではいる。

まさか、ナカイ君と一緒に司会をするわけにはいかないが、キムラ君、カトリ君、トーヨー君チームに、クサナギ君、イナガキ君ペアーが勝てるわけではないので、まだ、そっちの方がいいかなー等とは思ったりしている。

昔はスマップのメンバーはもう1人居たが、レーサーになってしまったので、ソロソロその穴を誰かが埋めなければいけないわけで、それなら、まあまあ顔がカッコイイ方の俺がという気持ちで、一筆書かせて頂いている。

ナカイ君の司会業や、キムラ君のドラマ、クサナギ君のジーンズなど、それぞれの個性をかき消さず、また、自分自信もこれまでのスマップをさらに良い形へと導いてゆけたら、これに勝る喜びはない。

やはり、これからのアイドルは、歌やダンスだけではなく、バラエティーなどでも、ドンドン、自分を前に出してゆかなければならないわけで、そこで勝ち上がったジャーニーズ最強チームSMAPだからこそ、後から加わる者としては幾分かプレッシャーを感じている。

無論、世代的には、嵐や、K A T - T U Nに入った方が自然なのだろうが、それは難しい様に思った。

嵐は非常に仲が良い。ジャーニーズメンバー特有の、ギスギス感が無い。が、しかし、逆に、あれだけ、チームワークの出来上がったメンバー内に加わるのは難しく、溶け込んでいけるかが不安である。

そこら辺は、サクライ君や、ニノミヤ君が、フォローしてくれるかもしれないが、マツジュンと喧嘩にならないかが不安であり、アイバ君が「やめろよー」等と言って、間に入ってくれば助かるが、オオノ君は何も言ってくれない様な気がする。

でも、それは、逆に、俺がメンバーに入る時も「まあ、べつに、いいんじゃない」くらいの感じで認めてくれそうであって、そこを考えると、嵐が良い様には思えるが、やはり、あの、完成されたメンバー内に食い込んでいくのは難しそうであり、それならK A T - T U Nはいかがなものか。 と、考えてみよう。

…うん。

これは、いいかもしれない。

スマップのメンバーがレーサーになります事件同様、K A T - T U Nはアカニシ君の穴を埋めるという意味でも、協力出来る様には思った。

ただ、アレだけのイケメンメンバーに入ってみるのは、いかがなものだろうか？

ハードルが高い。  
俺の旨味が無い。

こうなったら、タッキー&ツバサ&トーヨーにしても良かった方が、それなら、キンキキッズ2にし、堂本とーよーになった方が楽しそうだし、TOKIOのハーモニカ担当をしても良いし、思い切ってV7にしてみましたも良い。

どこにでも、食い込んでいけるスペースはあるが、とりあえずSM APに入ろうと思っている。



## 《メモリカード世代》

ゲームは好きである。

一時期はファミコン、スーパーファミ、ロクヨン、DS、PSPに、プレステ1、2と、メジャー所はすべて揃えていた。

メモリーカードの開発によって、今でこそ、セーブが消えてしまうといった最悪極まりない事故は、ほぼ壊滅状態となったが、俺がガキの頃なんてのは、そりゃー、ドラクエの差し込まれたスーパーファミ本体を、恐る恐る動かしていた世代であって、協会で「ゲームをやる【】を選び、リセットを押しながら、ゆっくりスイッチを切っていた世代であって、近くでお母さんが掃除機を掛ければ、コンセント問題が気になった世代であって、1発で機能しなかった後の、カセット内部への息の吹き掛け後のドラクエのスイッチングのドキドキ感や、あの、最悪のセーブが消えましたよメモディー、または、それさえも無く【ぼうけんのしょうをつくる】しか表示されなかった時の、あの放心状態…その後…数日は、ドラクエの話題にすら、触れたくないといった疎外感など、セーブの大切さを何1つ分かったやいない今の小、中、学生、すなわち、メモリーカード世代!…なんてのは、そりゃー、俺達スーパーファミ恐る恐る世代からすれば気軽だと考えられても致し方ないわけである。

PS2、もしくは3を、プレイ中に、少し邪魔だなくくらいのワガママな理由で、縦にしたり、横にしたり、挙げ句の果てには、DV

Dデッキに乗せてみたりと、俺達の時代には考えられなかった事である。

有り難さを噛み締める。

感謝の気持ちを忘れるな。

そして、バカにするのもいい加減にしておけ。

モンハンや、鉄拳のグラフィックを当たり前だと思うな。

変にリアルを追及し出した頃の、プレステ1辺りの、不自然なカクカク感や、初期のバイオバザードが下手なヤツがプレイした場合いの、壁に沿った変な動きを知っているのか！

リアルなグラフィティーに、細かい開発が追い付いていない頃の、体が半分壁にのめり込んだ日々を経験していないだろ！！

ゲームボーイの1番初めの、白くて、大きいヤツを、バカにするな  
！！！！

パスワードをノートに書く努力を知らない輩に知った様な口を聞かれてたまるか！！！！

古い人間だと言われても仕方がないが、個人的にはwiiをゲームだとは認めてはいない。

あーいった、自分の動きをリアルに体感出来るといった様な、余計なシステムは認めるわけにはいかない。

コントローラーが縦でも、横でも、さらには持つても使えるといった様な、余計な部分でのバリエーションをひけらかすな。

任天堂はマリオにばかり頼るな！ゴルフやレース、はたまた！テニスなどをさせるな！

あいつは、横スクロールで、キノコや金を取りながら、時間に追われ、右へ右へと進んでゆくのが基本であって、決して、プロペラで飛ぶ様なヤツでは無かった。

任天堂もそうだが、メモリーカード世代に向けてこれだけは書いておく。

インベーダーからやり直せ。話は以上である。

## 〈カラオケ〉

カラオケは好きだ。

そもそも唄う事が好きである。  
俺は大体唄っている。

最近のカラオケは、3時間パック、500円的なものも多いので非常に良い。

システムもたいへん良くなった。昔の様に、分厚い、タウンページ的な本から探す必要はない。

お気軽、お手元、コンピューターで、ピピッとやれば、ピピッと出るので、非常に、便利に、良くなった。

カラオケを作った1番エライ奴を褒めておきたいと思う。

が、しかし、余計なものも大分増えた様には思う。

普通に画面の文字を見ながら唄いたいのには、文字が動き出すシステムは余計でしかない。

「ひー、ろー、いー、うー、ちゅー、うー、のー、かー、ずー、あー、るー、ひー、とー、つー」と、1つ1つが旗になっていたり、寿司になっていたり、はたまた、Tシャツを着た人間達が順番に走

り出したりと、余計な事はしないで頂きたく、あーいったものは非常に読みにくいだけの話であって、2番はまったく唄えなかったりする。

また、そういった変な部分で、個性を發揮しようといった考え自体が、そもそも間違いであって、グリーンの子セキは、歌が始まるまでの野球のドラマ的なものはいらないのである。

画面関係に力を注ぎたい気持ちも分からなくはないが、それなら、新しいものではなく、過去のものを見つめ直して欲しくは思う。

歌と絵がマッチングしていない問題の改善を早急に要請しておく。

バラードを唄っているのに、モップを持って踊り出すヤツ。

アニメソングなのにユニークな雰囲気でチンピラに終われるミニコント。

そして、曲に、ドラマの長さが追い付いておらず、古めかしい恋愛ドラマが2週目に突入するといった様なトラブル、ナドナド、とりあえず、曲に対する映像へのマッチングリメイクが成されておらず、あーいったものを、もっと、修繕出来れば良くなる様には思った。

マイク問題にも一筆投じさせて頂くが、2つのマイクスイッチを入れた場合いの、キーンっとなってしまう問題を解決しなければならぬわけで、あれは友達と1ページずつ唄うパターンの際に、自分の番ではない時の、スイッチを切り、付け、切り、また、付け、と、非常に忙しく、ついでに、食べ物メニュー問題も片付けてはおくが、そこに関しては単純に、値段の高さのみに目を向けさせて頂き、フ

ライドポテトの400円とはなんだ！コーラの260円とはなんだ！ポッキー300円等はバブルの余韻の現れでしかない！…と、書いておきたいと思う。

そして！！部屋の明るさ問題に関しては！プライベートを配慮するという意味でも、コチラで調整が出来る部分は良いし、あれがあるからこそ、ラブホ代のないアベック達は、多少のお楽しみが出来るわけではあるのだが、ただ、トイレに行ったあとの、自分の部屋番号ウツカリ忘れ事件からの、テンパリ部屋探しの、関係ない奴の部屋をマジマジと見なくてはならない事件からの、スモーク貼られ問題からの、オデコをガラスに付けます問題からの、しかめっツラ問題からの、知らないヤツと、お目めが合っちゃう問題が起き、ここまですて、ようやく違う部屋と分かった時には、すでに中では、笑い者問題になっているわけである。

これはいけない。  
どうにかしたい。

また、カラオケ内での他人との接触という意味では、隣の、部屋の、カベ叩き問題は、暫し発生する自体であって、俺、とーよー、個人の場合、1度それが行われると、歌よりソチラに夢中になっており、気付くと3時間パツクの内、2時間程度を持っていかれたりしている。

世の中には様々な問題がある。焦る必要はない。大きな事より、小さな問題をコツコツと、継続的に、片付けてゆく力こそが、明日の日本を変えてゆくのです。

## 〈コーラ〉

世界1好きな飲み物である。

シュワシュワ感がたまらない。酒はまずい。ビールは苦い。のどごしとか言わないで欲しい。のどごしはコーラの方が勝っている。

すぐに、おばあちゃん的なヤツらは「コーラは骨が溶ける」といった説を言いたがる。

コーラを悪く言うのは許さない。ファンタだって、シーレモだって、同じくらいに骨が溶ける。なぜ、コーラばかりを骨が溶ける代表の様に言いたがるのか分からない。それに、あんまり、溶けないとも思う。俺は昔っからいっぱい飲んでる。骨が溶けた事はない。今もある。骨があるから、指が動く。指が動くから、携帯電話のボタンが押せ、文字が打てるのであって、肉だけならば、フニャフニャなので、作家には向いていない様に思った。

小5、小6、辺りで、一時シーレモに走った事がある。その後ライフガードを覚え、また、コーラに戻って来たといった感じである。

それから、ずっとコーラだ。

俺はコーラが好きなのだ。

## 〈天皇陛下〉

天皇陛下になりたい。

ただ、なれない。  
才能は関係ない。  
実績も関係ない。  
運だけしかない。  
不利な様に思う。

どうすればなれるのかは分からないし、なる方法がないのだ。

求人雑誌には載っておらず、だから、ニートを続けているという部分はある。

天皇陛下の募集があれば、すぐにでも出向くつもりだ。

しかし、なかなか、大変な様には思った。

「バンドを組みたい」とか言い出せない様な気がする。

音楽は三味線やバイオリン的なものしか許されない気がする。

パンクロックやヘビメタは許しが出ないと思った。

ジイ的なヤツに「坊っちゃん、そんな野蛮な音楽はいけません。父上が知ったらなんとおっしやるでしょうか。モーツァルトを、お聴



きなさい」と、言われる気がする。

テレビも若手のコントや漫才は許されないとと思う。

落語を堪能するくらいが最高のエンターテイメントとの触れあいであり、家出とかは絶対に許されない様に思った。ご法度だと思っ。やってもすぐにバレると思う。

「あ！天皇陛下だ！」 みたいになって、SP的なものが連れに来るのだろうと思う。

愛子さまは可愛い。

可愛くはないが、ブスクレている部分が、非常に可愛く、あれはブサカワの一種だと思っ。

全然ニコやかさがない。

ひねくれている。

無表情で、愛想がない部分が可愛いのである。

マサコ様は美人である。

離婚したら付き合いたいと思っ。

旦那さんは大した事ない。

喧嘩も弱そうだ。

車に乗り、ゆったり、良さ気な、雰囲気で、右手を振れば、仕事は完了 くらいの考えが甘っちよろく、ボクシングとかを習えば良い様には思った。

ただ、国家権力的なものは、有ると思うので、あまり悪く書くと、日本に抹殺される恐れがあり、そこまでは悪く書かないではいようとは思う。俺はコロナ辺の見極めがナイスである。

アメリカに戦争を仕掛けたりはしないので、次の天皇陛下には是非、俺を起用してくれたら嬉しく思う。

ただ、弱そうな国はドンドン潰し、日本を大きくしようとは思う。

それは日本の為にもそうしようと思う。もっとアメリカと仲良くしなくてはいけない。

とりあえず、オバマの直アドは無理であっても、サブアドくらいは知っておかなくてはならず、絵文字を使い、世界発展の話題を軸に潰して欲しい国を、それとなく、吹き込んでいけば良い。

北朝鮮は危ない。

ミサイルを撃って来た。

当たりそうだった。

当たったら死ぬので、そういうのは止めて欲しい。

## 《眠い時》

マックスに眠い時は最強に眠い。

5時間目に起こりやすい。

ガクン となる。  
ビクン となる。

いっしゅん、崖から落ちる感じになってしまう。

あれは床屋さんでもなる。

帰って爆睡しようとして予定を立てるが、帰った時にはすでに全く眠く  
なかったりする。

眠さの時間は操れない。

どうしようもない。

コタツで寝たい。

でも「布団で寝ないと風邪ひくよ」「と、いう、お母さん世代の決  
め台詞がある為、なかなか思い通りに、コトは運ばない。

譲る部分は譲らなくてはならない。

まったく困ったものだ。  
俺はコタツで眠りたい。

そもそも「コタツで寝たら風邪をひく」といった様な理論はどう考  
えても成立せず、きつと…「夜中に爪を切ると親の死に目に会えな  
い」くらいのテンションで作られた言葉だと思つ。

コタツで寝ても風邪はひかない。逆に治る。布団より暖かいのだから、そりゃー治るに決まっている。

眠い時はコタツで寝ればいいのである。

## 〈占い〉

べつに、信じてはいない。

めざましテレビの、かに座が何位なのかは気になる。

ラッキーアイテムの赤い靴下的なものは、大体持っていないので、対処しきれてはいない。

たまに聞くのが「良い事は信じるけど、悪い事は信じない」と、そんなに、都合の良い考え方も出来ないながらに、かに座が1位の時は、ウキウキ気分になってしまい、スキップをしてしまう。

ビリの時は…「オマエ等ゴトキに、かに座の順位なんてもんを、決められてたまるかー!!」と、いった気持ちになってしまう。

どうやら、俺こそ、都合の良い人間の様である。

## 〈イベント〉

クリスマスだの…。

大晦日だの…。

お正月だの…。

とりあえず、12月の終わりから1月の初めに掛けて、片寄り過ぎである。

大晦日とお正月は仕方ないにしても、なぜ、クリスマスまでもが、そんなに近い日付けで行われなければならない。

キリストが死んだ日にちなど、どーせ嘘なのだから、真ん中の6月辺りに食い込ませてしまえばいいではないか。

なにを、12月24日といった様な、12月の後半ばかりを忙しくギョウギョウ詰めにしてしまったのか分からない。

バランスが悪い。

考えた奴は誰だ。

ぶっ飛ばしてやる。

正月を迎え、あけましておめでとつございます 等と、言われても、

何がめでたいのか、分かった事もなければ、オセチや、ゾウニや、年越しソバを、無理して食う必要もないのであって、カズノコなんてもんは、1年通し、毎日、美味しい。

全体的に、今回は特別ですよ…的な雰囲気はいらないのである。

まあ、日にちの問題もあるが、そんな事より、それらに釣られ、色々やりだす人間の方に、バカ差加減を感じてしまう。

クリスマスの予兆が長い。

12月を少し過ぎれば、スーパーマーケットではジングルベルが流れだし、定員さんはサンタの帽子を被り出す。

俺は大人なので、全員偽物だと知っている。

別に、サンタに、成りきった所で、普段と変わらぬレジ打ちをされれば話にならないわけで、そこは、魔法の演出を加えるなり、買った品物が宙に浮くなり、一工夫加えて頂きたい。

26才になった今現在、恋人のいないクリスマスもそうだが、お年玉を貰える年齢でもないので、正月も大して楽しみではない。

良い年越しを。

## 〈AKB〉

特に熱狂的なファンというわけではないが、トモちゃんがカワイイ。

他は名前も覚えていない。

そのくらいに、トモちゃんだけを、カワイイと思えてしまう。

多少、Sっぽいというか、ヒネクれているというか、ムスツとしているというか、ズケツとしているというか、ナントナクの尖りが見え隠れしており、そこが非常に可愛いのである。

愛想笑いが下手である。無表情である。  
ツンとしている。キョンとしてしまう。

キャピキャピの、いかにもアイドル的な人物は、どうも、昔から、好きになれない。

ちょっとクセのある様な人間の方を好きになってしまう。

俺自身は、今現在、世間が地デジってしまった後は、ヘンテコリンなウィルコム携帯以外からの、電波を受け取る事の出来ない人間になってしまっただけだが、果たして、あの、スーパービックアイドルグループの中で、ちゃんとやっていけるのかどうか不安で



ある。

ヤンマガのカラーページには載っていた。買ってしまった。

立ち読みでは済まされる可愛さではなかった。

買ってはしまったが、インタビュー的なものや、コメントチックなものは掲載されていなかった。状況は分からない。もしかしたら、AKBを辞めてしまったのかもしれない。ソロかもしれない。それでもいい。俺は好きだ。

しかし、多分、付き合ったりは出来ないと思うので、早目にあきらめようとは思う。

## 《金持ち》

金持ちになりたい。

ビルゲイツに会ってみたい。

ビルゲイツは世界1の金持である。友達になれば、100万円くらいは簡単に貸してくれそうだと思う。返さなくても、うるさくは言わないと思う。そういうヤツではない。ビルゲイツは、小さな事は、気にしない。

仕事は何をしているのか分からない。でも、ビルゲイツは凄い。

毎日ステーキを食べていると思う。ワイングラスを持っていると思う。猫を抱いていると思う。

携帯が止まったりはしないと思う。

灯油を入れる時が一番寒いかなんかはないと思う。灯油を入れる係の人は、ちゃんと別にいると思う。

布団を横にしたら足がハミ出るといった悩みもない。ビルゲイツの布団は大きい。足はハミ出ない。

毎日ステーキを食べている。猫を抱いている。顔の周りが、フオワソとなっている猫だと思う。

王様みたいな家に住んでいるのだと思う。

セキスイハウスではない。大きな門がある。見張りもいる。左右に見張りが24時間立っている。

ビルゲイツに逢いに行っても、ソイツラに追い返されるので無理だ  
と思う。

少し金を分けてもらいたい。

100万円が欲しい。

俺は金持ちになりたいのである。

## 《寿命》

人間の平均寿命はどんどん伸びている。

江戸時代のヤツラは40才くらいで、すぐに死んでいた。

ガンになれば終わりだった。いまは早期発見なので、早目に対処すれば問題ない。

今現代、世界の平均寿命は、女性85才、男性80才くらいである。

悪くはない。

倍くらいにまでは増えた。

オレラの世代で、さらに、倍の、160を狙いたいと思っている。

俺は毎日死にたくない。

理由は楽しいからだ。

まだまだ、見ていない映画や、やった事のないゲームが沢山ある。

これからも出来て来る。

小説だって面白い物がある。未来ではもっと面白いものが見れる。

俺も、面白い物を作りたい。その為には長生きしなくてはならない。

目標は200才だ。そこだけはどうにか達成させたいと思っている。

死んだハムスター達に逢えるのは、まだまだ先の様である。

## 〈PTA会長の言葉〉

とにかく長い。

誰も聞いていない。

面白いと思えた事が1度もない。

ただ、誰も面と向かって「オマエの話は面白くない」と、言わないので、いつまでも調子に乗り、話を続けている。

オマエに運動会の何が語れるというのだ。

ずっと、真ん中の、大きな、エラそうなテントにいやがったクセに。

体育館パターンの場合、上手スリの所を、歩いている先生の方が見られているのを分かっているのか。

おまえの話等は、誰も聞いてはいない。理由は面白くないからだ。

小学生や、中学生、高校生にしても、10代を対象としているのだから…「やつほ〜！PTA会長だよ〜 よろしくッス！」と、いった感じの、演出を加える。

うさぎちゃんの耳みたいなのを付ける。

今後の飛躍を期待したいと思います。

## 〈戦争〉

「天皇陛下ばんざーい！」 と、叫びながら、飛行機でアメリカに突っ込む。

戦争に行かなければ「非国民」だと、罵られ、配給が配られなくなり、飯が食えなくなり、飢え死にしてしまう。

どう考えても、バカな流れじゃ、あるわけなのだが、その時代はそれが普通とされていたのだ。

戦争に行くヤツはカツコイイとされていた。アメリカ兵を殺しまくれば勇者なんだとされていた。

日本を丸ごと洗脳しまくり、それを信じた人間共は、特攻隊に立候補する。

「戦争は間違っている！」 と、今現代、これを言う事で、敵が増える事もなければ、拍手さえ、される。

時代が違うだけでそうなる。大事な事は、その時代に、それが言えたかどうかである。

「戦争は間違っている」



こんな当たり前の発言が許されない状態だったのである。日本丸ごとバカだったとしか言い様がない。

もちろん、俺自信も、言えたか、どうかは、状況込みで、不明だが、その様な事は考えていたとは思う。

少なくとも、特攻隊なんてもんに選ばれたあかつきには、「めでたい」なんて事は思えはしなく、日本兵を、ぶっ殺してでも逃げていた。

とりあえずは、知らない奴のボウクウゴウに、逃げ込んでいたと思う。

「俺のボウクウゴウだぁー！！」みたいに、していたと思う。

仮に戦争に参加するにしても、世界地図で島国の大きさを見た瞬間に「…いやいや、ムリっしょ…」と、アメリカ側に付く手段を模索しなくてはならない。

とりあえずは、チヨコレートを投げるヤツに話掛ける。

「すみませーん。自分、日本側じゃない方でやろうと思っているんですが、日本人の募集とかされていますか？」

と、右手には、チヨコレートも持っている。

「天皇陛下バンザーイ!!!」と、なにを、知りもしないヤツの為にバンザイをしながら死ぬ必要があるのか、マリオと違って、人間は1機しかないのだ。

自分の命を犠牲にする程の事なんて、この世に、存在しないわけで、それを分からせない様に、日本を丸ごと教育しており、まあ、教育なんてもんを書き出せば、今現代の、ゆとり教育でさえ、ゆとりで過ごした人間ではあるが、「天皇陛下様の為に、死ぬ事が、カツコイイのです」と、ココまで単純な言い方では無いにしたって、伝えていたのはココだとはい、全員が全員、なぜ、見抜けなかったのか、そこが、不明であるわけで、「天皇陛下様の為に死ぬのがカツコイイのです」の、バカな意見に対して、まずは…

「なんでですかー？」

と、返せば良い。そしたら、大体こうなる。

「そう決まっているからです」

「誰が決めたんですかー？」

「天皇陛下様が決めました」

「天皇陛下様って誰ですかー？」

「エライ人です」

「なんでエライんですかー？」

「……エライからです」

「エライ理由はなんですか？」

「……理由とかはありません！」

「じゃあ、偉くないじゃないですかー」

「偉いんです！」

と、天皇陛下様が偉い理由など、一つもないのである。イチローは他の人間より、ボールを、木の棒で打つのが上手い。星新一は、面白い話を沢山思い付いたのでエライ。天皇陛下なんてもんは、特に何をしているわけではない。

□——！！！！  
そんなヤツの、為なんかに、大事な1機を、無駄に出来るかバカヤ

## 〈自殺〉

生まれ付き死にたくないタイプなので、自殺をするつもりはサラサラ無いが、もし、仮に、するとしたら、どういった自殺をするべきか、考えてみたので、誰も知りたくはないだろうが、勝手に発表したいと思う。

まずは、セオリックな所から、【首吊り】 を、選ぶ。

まあ、苦しそうと言えば苦しそうではあるが、悪くないと言えば悪くない。

「く…苦しい…」 と、思った時には意識がない為、苦痛の時間もそんなには長くなって済む。

苦しい時の場合に備え、ハサミを握りながらやれば、あまりにも苦し過ぎた場合、ロープをチョンギレばいい。

それで、「これは自分に合っていない自殺だ」と、判断した上で、べつの自殺を選べばいい。

チャンスは1度じゃない。

首吊りは融通が利く。

何度でも、チャレンジし直せる。

さすがは、自殺一大ジャンルの一角となっただけの事はある。

梅にウグイス。

豚に真珠。

自殺と言えば、首吊りである。

やる際には、ロープを短目にセッティングしなければ、足が着いてしまう為、そこだけは気を付けなくてはならない。

続いて、もう一つの、セオリック自殺、【飛び降り】を選ぶが、まあ、これは、中途半端な高さの場合、下手に生きてしまい、痛いだけの結果となるので、やる際には、ビビる事なく、めちゃくちゃ、高い所からやらなくてはならない。

下手に、4階建てビル、5階建てマンションを選んでしまえば、複雑骨折等の、入院費に金の掛かるだけの結果となってしまう為、ここだけは注意しなくてはならない。

2番手候補の【睡眠】 【手首】 【ガスコンロ】 に関しては、ガスコンロは、まずない。

熱い。

熱い死に方とかは、俺の中にある。

なぜ、人生最後の思い出を「熱い…」 にしなくてはならないのだ。

【手首】は痛い。

と、書けば、飛び降りも痛いではないかと、いった、反論を先に片付けてはおくが、飛び降りの痛さは、最後の地面に着く瞬間だけのものなので、そこは、然程、気にしなくていいと思う。

【手首】の痛さには継続性がある。痛いと思いながら死ななくてはならない。それに、血を見ながら死ぬとかは、俺の中ではNGなので、やはり、これも、ないようだ。

### 【睡眠】

お！かれは、いいかも、しれない…いいではないか！眠った様に死んでいける！痛みもない！眠いだけ！まさに、俺にピッタリの自殺じゃないか！と思っていたら、大間違い。

めちやくちゃ苦しいらしい。泡を吹くらしい。失敗すれば、植物人間になるらしい。

植物人間は嫌だ。

植物じゃない方の人間がいい。

動けなくなったら、色々退屈な事になってしまう為、そこだけは絶対に避けたい。

どうやら、俺にあった自殺はない様だ。ならば、これからも、好きな事を書きながら、自分勝手に、生きていこうと思います。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3076z/>

---

らくがきノート

2012年1月8日00時50分発行